

未来のつばさ

INDEX

P.2 団体向け支援事業

子ども達の笑顔の種まきをしよう!

- ・公益財団法人全国里親会
- ・社会福祉法人同胞援護婦人連盟 無料塾オリーブ八王子
- ・オレンジリボンたすきリレー実行委員会
- ・社会福祉法人 一粒会 自立援助ホーム 坂梨ホーム

P.4 特集

未来へはばたく子ども達

P.6 FAQ

「未来のつばさ自立支援奨学制度」について

P.8 財団トピックス



里親制度を広めるために

社会的養護の将来像実現施策策定と一部施策実施

要保護児童の社会的養護の中で里親家庭で行われる養育は子どもにとっての利益が図られるものですが、里親への委託率の割合は欧米主要国に比べ我が国は15%と極めて低く施設での養育が高いのが現状です。

里親制度の周知等のため、委員会を設け、里親リクルートのためのパンフレットを作成し、里親会や児童養護関係団体などに配布するなど、各都道府県里親会の活動を通じて広報活動を行います。

広報活動を行うことにより、里親制度に関する一般への理解を求めるとともに、里親へのなり手の開発、ボランティアの育成等が図られることに繋がります。

公益財団法人 全国里親会

里親制度について
考えてみよう!



つながろう オレンジのたすき

子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー

子ども虐待は年々増加しており、児童相談所が取り扱った虐待対応件数は、平成26年度には88,931件(速報値)に昇りました。

この「オレンジリボンたすきリレー」は市民参加型の啓発活動として、ランナーとして参加していただき、走りながら虐待の防止を訴えるものです。

今年度で9回目を迎えます。たすきリレーは、3つのコースを約700名のランナーがオレンジのたすきをリレーでつなぎ、横浜市山下公園へゴールします。各中継所では手作りのオレンジリボンを市民に配布し、ゴール会場の山下公園では、様々な団体や企業などから17のブースが設置され、ステージ上でも、ミュージシャンによる演奏などを行い、子どもと家族が楽しめる空間を演出します。随所に児童虐待防止に関する情報をわかりやすく伝える場と時間を設けるなどして、この問題について知っていただく機会にします。

オレンジリボンたすきリレー実行委員会

ゴールめざして
がんばろう!



団体向け支援事業 子ども達の笑顔の

今年度第1期(4月~6月)第2期(7月~9月)分の団体向け支援を選考し、

種まきをしよう!

決定いたしました。事業内容についてご紹介いたします。

子どもの無料学習塾

ボランティア
スタッフ募集中!

無料塾学習支援事業

子ども達にとって自分の学力があがることのメリットは思いのほかたくさんあります。皆様も存じのとおり学力を上げ学歴を得ることは、将来職業選択の幅を広げることになります。また成績があがれば自尊心や自己肯定感があがることに繋がります。自信を持つことで心に余裕ができ、コミュニケーションの取り方もうまくなっていくことにも期待が持てるかもしれません。

しかし経済的に余裕のない家庭では子どもを塾に通わせたりすることが難しく、保護者の経済力と子ども達が学校以外で学力を上げる機会を得ることは比例関係にあるといえます。私達は今年度から経済的に余裕のない家庭を対象に、**無料塾**オリーブ八王子を開講しました。塾生やボランティア講師の登録数は徐々に増えています。オリーブ八王子では子ども達の居場所としての役割も担うために休憩時間に手作りのおにぎりを出し、雑談の中で学校や家庭での話もしています。また、子どものことについて保護者の方からの相談も増えてきました。一人でも多くの塾生の学力を上げるお手伝いをしていけたらと願っています。

社会福祉法人 同胞援護婦人連盟
無料塾 オリーブ八王子



心を癒してはたらく力を育む

“食”でつなく“職”

居住型就労支援をおこなう自立援助ホームです。利用者の多くが、被虐待経験者です。子ども達が、「ここに居てもいいんだ」と思える暖かい、家庭的な雰囲気第一に考えています。

- ①毎日の暮らしの中で、“食事作り”を一つのグループワークとして実施します。
- ②週に1回、いちかわメディカル&ファームさんと、**農作業を通じたリハビリ活動**を行います。
- ③月に1回、**園芸療法士**の先生のご助言をいただきながら、日々の活動の振り返りと共に、**プログラム作りや実践**を行います。農作業には、自分を見つめる時間と、他者と共に生きる時間をもたらす、大きな効果があります。自分の力を知ること、地域の方々と触れ合い周りの人に「ありがとう」と言ってもらえる喜びは、この社会で生きていく自信になると思います。

社会福祉法人 一粒会
自立援助ホーム 坂梨ホーム

食べたいものを
育てよう!



特集

未来へはばたく 子ども達

施設等を巣立っていった子ども達が、社会へ出てみて実感したその厳しさや楽しさ、また、多くの人に支えられているという現実について、感謝の気持ちを込め近況を届けてくれました。

人に頼ることを恥じてはいけない

★4年制教育大学第二部 一人暮らし

最初は、都会の街の空気感に慣れることに苦労しました。現在の生活は夜間の学校に通っているため、昼間は小学校でバイトをし、その足で大学へ向かっています。そしてサークルなどをしてから夜23時に大学を出て、帰宅するといった感じです。入学した目的は、小学校でのバイトができ、実力を積んでいけるということです。なので、毎日反省ばかりですが、とても充実した日々を送っています。日々の生活から感じ、後輩の皆さんに分かってほしいことは、人に頼ることを恥じてはいけないということです。一人暮らしを始めようと考えている人も少なくないと思います。その中で、頼れる友人や先輩を見つけてもらいたいです。一人暮らしは想像以上に辛いことがあります。何でも話せて頼ることができる人を見つけ、大切にしていってほしいと思います。



支援員より

“便りのないのは元気な証拠”と申しますが、地元を離れなかなかなか会うこともできず、時折母親より新しい生活に慣れ、勉強やアルバイトなどに励んでいると聞いております。良い先輩に恵まれたようで、今後についての助言やアルバイトの斡旋などもしていただいたとのこと。 “初心忘れず” “感謝の気持ち”を持ち、夢の実現に歩を進めていけるよう側面より支援し、同じ“子どもと関わる”者として教育談義などでもできる日を楽しみにしております。

好きなことを学べることの喜び

★看護専門学校 里親家庭暮らし

現在、私は里親の家庭で生活しています。一緒に暮らすようになってからまだ半年ほどですが、困ったこともなく、毎日仲良く楽しく生活しています。いただいた奨学金のおかげもあり、学校に入学したときに払った入学金や教科書代、積立金以外の必要な物や保険費など、支出が多く驚きましたが、きちんと支払うことができとても安心しています。学校に入学してすぐ友達もでき、クラスもみんな仲がいいのでとても楽しいです。看護学校は予想していたよりも忙しく、課題やテスト、授業も専門的な内容で覚えることもたくさんあります。始めはとても辛いと思っていましたが、慣れてしまうと辛いと思うこともなく、自分の好きなことを学んでいる喜びを日々実感しています。看護はチームワークをととても大事にしているので、友人やクラスメイトと協力して、時には学校の先輩方や教員に助けられながら、学んでいます。

担当セラピストより

本児の誕生日や里親さんとの出会いなど様々な条件がそろい、3月に里親へ措置変更となりました。その後、18歳の誕生日を迎えて措置延長となり、3月始めに里親宅に生活場所を移しました。いろいろなことで悩みながらも見守り続けてくださっている里親や家族、その親族に感謝しながらも自然になじんで生活している様子です。とても忙しいようですが、友人や里親に支えられながら、夢に向かって充実した毎日を送っているようです。

FUTURE

あなたはひとりじゃない ～自分のペースでがんばってください～

社会に出て暮らす日々には、
あなたの想像以上に
厳しいことがあるでしょう。
でも、つらいことだけじゃない、
楽しいことも喜びもきっとあるはず。
そして、忘れないでください。
あなたを遠くから応援している
人たちがいるのだということも。

寄付者より



子ども達の笑顔を見られることが 大きなやりがい

★保育園勤務 自立援助ホーム暮らし

私は今、憧れていた育児の現場で働いています。施設にいた頃から小さい子の面倒を見ていて、将来は保育士になりたいと思っていました。施設にいた頃は、1人や2人の小さい子をお風呂に入れてあげたり、ごはんを一緒に食べたり、施設の先生が大変そうなときは、寝かしつけをしたり、遊んであげたりもしました。でも実際に保育園で働いてみると、子ども達の人数も多く年齢層も様々で、やはり仕事となると大変だと感じています。その分、子ども達の笑顔を見られることが私にとって大きなやりがいとなっています。今回の支援は、身の回りの必需品やバスで1時間かかる交通費の助けになりました。保育士の資格を取るため、これから通う夜間の専門学校への進学資金としてもありがたく活用させていただきます。働きながら学校に通うのは大変だとは思いますが、「保育士」という夢に向かって一生懸命頑張っていきたいです。



家庭支援専門相談員より

高校卒業後は保育助手として認可保育園で働いています。素直で努力家なので、周りの方からかわいがられ、評価されています。また、現在、自立援助ホームに入所し生活していますが、食事作りや衛生面での管理もしっかりできるようになってきました。これからの目標は保育士資格の取得です。職場からの後押しもあって、働きながら勉強できる専門学校を検討中です。両立はとても大変だと思いますが、私たちがしっかりと支え応援していきたいです。

離れてみて気付いた感謝の気持ち

★鉄工所勤務 寮生活

18年間生活した故郷を離れて、他県の鉄工会社に入社してから早5カ月が経とうとしています。入社当初は、全く知らない土地での新生活への不安や今まで当たり前のように近くに存在していた友や家族、職員の方々との離れ離れとなってしまった寂しさなど様々な感情が入り交じり、故郷に帰りたくて仕方がありませんでした。しかし、会社の方々をはじめ、周りの方々に優しく接していただき、次第にこちらでの生活に馴れ親しんでゆくことができました。離れてみて初めて感謝の気持ちの大きさや、関わってきた方々の大切さを強く実感できました。それを力に変え、辛くても苦しくても、歯を食いしばって乗り越えていこうという前向きな気持ちで過ごしています。今は仕事を覚えるのに精一杯ですが、失敗しながらも着実にこなせる作業を増やしています。いろいろな経験ができる事をチャンスと捉え、立派な社会人となれるよう頑張ります。

保育士より

帰省した際に、施設にも顔を出してくれました。人間関係には恵まれたようで、相談できる先輩もできたみたいです。草野球チームに入り、余暇も充実しつつあるようです。時々ホームシックになるのか、施設に電話をよこします。職員や同じユニットだった子ども達と話をすることで「安心する」のだそうです。いろいろと苦労や不安を抱えながらも、上手くやりくりしているので、スムーズなスタートができたのではないかと安堵しております。

「未来のつばさ自立支援奨学制度」

支援希望者はお早めに申請書類をご提出ください。

応募締切：2015年12月25日金曜日(締切日消印有効)

未来のつばさ自立支援奨学制度の応募締切が12月25日(金)と近づいてきました。

FAQ

事務局へよくある質問

- Q1. 障がい者の申請について
- Q2. 支援対象者とは
- Q3. 卒業後が未定の申請
- Q4. 申請児童への卒業後のフォローについて
- Q5. 実施要項の送り先
- Q6. 支援者の募集人数について



Q.1

現在特別支援学校に通っています。来年の3月からは障害者職業能力開発校に入り技能を習得してから就職の予定です。申請できますか？

障がい者特別枠を設けております。

支援する割合は募集人数の約10%以上
※障がい者とは特別支援学校に通学している
または障害者手帳を持っている方。

A.申請できます。 Answer

障害者職業能力開発校への入校は申請できます。障がい者の方は申請書類の作文、申請者への質問の記入が自分でできれば申請できます。また一般の調査書が出せない場合はそれに代わるものを特別支援学校で作成してもらって提出してください。(内容：成績に代わるもの、クラブ活動、生徒会活動など学校での様子。出欠状況、先生からの所見等)



Q.2

10月で母子生活支援施設を出るのですが申請できますか？

A.申請できません。 Answer

申請するときに施設で生活しているのが申請の条件ですので施設からの申請書が必要です。
※弊財団の自立奨学支援の合格通知など連絡等の窓口は申請時に在籍していた施設や里親家庭になります。



支援対象者

1. 児童養護施設等*に入所中または里親委託中の児童
申請するときに施設で生活しているまたは里親家庭に委託されていること。
2. 原則18歳を迎え、就職・進学する児童
18歳を迎え来春高校を卒業し施設または里親家庭を出る。
または、措置延長、自立援助ホーム在籍の20歳未満で来春施設または里親家庭を出る。
3. 就職・進学の条件
就職・・・原則として正社員(アルバイト、パートは支援できません)
進学・・・大学、短期大学、専門学校等、1年以上就学(通学教育)

*児童養護施設等とは

1. 児童養護施設
2. 母子生活支援施設
3. 情緒障害児短期治療施設
4. 児童自立支援施設
5. 自立援助ホーム



Q.3

就職を希望していますが、まだ内定していません。施設を出た後の住まいも決まっていませんが申請できますか？

A.申請できます。 Answer

申請時に就職も住まいも決まっても申請できます。但し助成金を受ける3月中までに就職内定していない場合は支援取消になる場合があります。



施設を出た後の生活の場…

- ・家庭復帰
- ・学生寮
- ・措置延長
- ・自立援助ホーム
- ・一人暮らし
- ・社員寮
- 児童養護施設での措置延長
- 里親家庭での措置延長



Q.4

申請書類(様式3-2)の中に、「申請児童が卒業後、どのようにフォローをしていく予定なのかご記入ください。」とありますが、具体的にどのような意味ですか？

Answer

施設などから離れてしまった子ども達のケアまで行うのはとても大変な事と思いますが、措置解除後、その子どもとどのような繋がりを持っていくのか、施設として、里親としての支援方法をお知らせください。



Q.5

〇〇県子ども支援課ですが…実施要項が送られてきました。こちらからどこかに送付する必要がありますか？

A.送る必要はありません。 Answer

弊財団より全国の児童養護施設にお送りしています。ご参考に送らせていただいておりますが、もし関係者への会合等ございましたら広報していただければ幸いです。



要項発送先

全国の児童養護施設、母子生活支援施設、里親会、里親関連施設団体
各都道府県児童福祉部門、政令指定都市児童福祉部門、社会福祉協議会、児童相談所等
約1,200カ所以上に送付しています。



Q.6

募集人数は毎年250名ですか？

A.募集人数は毎年の要項を確認してください。 Answer

募集人数は従来150名(就職支援100名・進学支援50名)としています。今年度は楽天生命保険(株)様のご寄付により特別枠を含め250名と予定しています。当制度の財源は各年毎の寄付者の寄付より成り立ちます。募集人数は毎年の要項でご確認ください。



財団トピックス

2015年度の「未来のつばさ自立奨学支援制度」の運営を目的に第1回選考委員会が開催されました。本年度の選考委員は、第2回理事会(6月15日開催)で選任された6名の皆様です。

第1回選考委員会

開催日：2015年11月4日

- 議案：①2014年度自立奨学支援応募結果
②2015年度自立奨学支援制度の確認
③2015年度選考スケジュール確認
④2015年度審査委員会設置の承認

昨年度の応募者数の低下、今年度申請書類の簡略化、特別枠100名追加し250名の支援の実施について事務局より報告され、全委員より承認されました。

本年度の申請受付は、2015年11月2日～12月25日です。

年末は郵便事情が混み合いますので、早めのご送付をお願いいたします。

事務局メンバーのご紹介

本年度下期より2名の事務局員を採用・配置し、財団事業運営・管理の実務を通して「楽天未来のつばさ」をより皆様の財団となる様、お手伝いいたします。



新人 川添さん

竹松さん

新人 木本さん

ホームページをぜひご覧ください

公益財団法人 楽天 未来のつばさ

応募要項や施設の先生・施設を退所した先輩からのメッセージをご紹介します。

楽天未来のつばさ

検索

<http://mirainotsubasa.or.jp/>

